＜様式１＞

平成 27年 06月 05日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	賑わいの家
グループの名称	家輪くらぶ
直近採択グループ番号 ※過去に地域型ブランド化事業で採択を受けたグループは記入	--

（グループ代表者）

代表者名	南　恵士　代表者印
代表者所属先	速水木材株式会社
代表者構成員番号	Ⅲ-1, Ⅶ-1, Ⅷ-1
代表者所在地	大阪府八尾市八尾木北6丁目6番地
代表者電話番号	072-922-0081

（グループ事務局）

事務局事業者名	速水木材株式会社
事務局構成員番号	Ⅲ-1, Ⅶ-1, Ⅷ-1
事務局担当者名	南　勝　印
事務局郵便番号	581-0016
事務局所在地	大阪府八尾市八尾木北6丁目6番地
事務局電話番号	072-922-0081
事務局FAX	072-922-0985
事務局担当者E-mail	yuhiafu0925@yahoo.co.jp

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	賑わいの家
２．グループの名称(必須)	家輪くらぶ
３．直近採択グループ番号(必須)	---
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	近畿地区
５．結成年(必須)	2015　年
６．グループ代表者名(必須)	南　恵士
７．グループ代表者の所属先(必須)	速水木材株式会社
８．グループ代表者の構成員番号(必須)	Ⅲ-1, Ⅶ-1, Ⅷ-1
９．グループ代表者所在地(必須)	大阪府八尾市八尾木北6丁目6番地
１０．グループ代表者電話番号(必須)	072-922-0081
１１．グループ事務局事業者名(必須)	速水木材株式会社
１２．グループ事務局の構成員番号(必須)	Ⅲ-1, Ⅶ-1, Ⅷ-1
１３．グループ事務局担当者名(必須)	南　勝
１４．グループ事務局郵便番号(必須)	581-0016
１５．グループ事務局所在地(必須)	大阪府八尾市八尾木北6丁目6番地
１６．グループ事務局電話番号(必須)	072-922-0081
１７．グループ事務局FAX番号(必須)	072-922-0985
１８．グループ事務局担当者E-mail(必須)	yuhiafu0925@yahoo.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ. 原木供給	5	合法木材認証制度の一部においては、産地が外国である事業者の為、必要とされる証書の入手が不可能であり、原木供給業者の登録を行っていない。このため、製材・集成材・合板製造と建材流通グループに所属する出荷者による合法性の証明によって代替えする。
Ⅱ. 製材・集成材製造・合板製造	5	製材・集成材製造・合板製造事業者が海外事業者であった場合、必要とされている本社の証書を入手することが不可能であった為に登録を行っていない。このためプレカット構成員・建材（木材）流通構成員に所属する出荷者による合法性の証明によって代替えします。
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	4	製材事業者等から直接仕入れを行う場合など、地域型住宅の特性に応じ、一部流通グループを介さずに、地域材の調達を行う場合がある。
Ⅳ. プレカット	1	一部、施工グループの構成員においては、プレカット加工を行わずに手刻み等により、地域材の供給の流れの中で、製剤・集成材・合法グループから直接購入を行う場合がある。
Ⅴ. 設計	0	建築主が建築士であったり、建築主の意向により設計グループ構成員によらない場合があります。
Ⅵ. 施工	5	
Ⅶ. 省エネルギー設備等の流通	2	
Ⅷ. 木材を扱わない流通	2	
Ⅸ. Ⅰ～Ⅷ以外の業種	0	

A．使用する地域材に関する事項　(必須)

対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の①、②、③の番号を番号記入欄に記入してください。 ①都道府県の産地認証制度等によるもの ②民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) ③林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの	番号記入欄	国内・国外
大阪府産材	大阪府	おおさか材認証制度	1	国内
合法木材	国外	合法木材認証制度	3	国外
合法木材	国内	合法木材認証制度	3	国内
奈良県産材	奈良県	奈良県地域材認証制度	1	国内
奈良県産材	奈良県	奈良県産材証明制度	1	国内

B. 平成27年度における補助対象の木造住宅の申請戸数及び地域材加算申請戸数　(必須)

長寿命型（長期優良住宅）経験工務店＋未経験工務店の合計	5 戸			地域材加算合計	5 戸
うち経験工務店による長期優良住宅　合計	2 戸	うち未経験工務店による長期優良住宅　合計	3 戸		
うち申請が確実	2 戸	うち申請が確実	0 戸	地域材加算（うち申請が確実）	2 戸
うち申請が未確定	0 戸	うち申請が未確定	3 戸	地域材加算（うち申請が未確定）	3 戸
高度省エネ型（認定低炭素住宅）　合計	3 戸	地域材加算合計	3 戸		
うち申請が確実	0 戸	地域材加算（うち申請が確実）	0 戸		
うち申請が未確定	3 戸	地域材加算（うち申請が未確定）	3 戸		
高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）　合計	0 戸	地域材加算合計	0 戸		
うち申請が確実	0 戸	地域材加算（うち申請が確実）	0 戸		
うち申請が未確定	0 戸	地域材加算（うち申請が未確定）	0 戸		

C. 平成２７年度における補助対象の優良建築物の申請棟数及び床面積(優良建築物を供給するグループのみ必須)

優良建築物			
うち申請が確実	0 棟	0 ㎡	
うち申請が未確定	0 棟	0 ㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール　(必須)

受注確定の構成工務店に対し優先的に配分します。

E. 平成26年度の執行状況（H26年度地域型ブランド化事業採択グループのみ必須）

長期優良住宅			完了実績見込み	
採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	竣工済　戸 / 竣工予定　戸
木造建築物				
採択棟数	棟	採択床面積	㎡	

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
合法木材認証制度の一部においては、産地が外国である事業者の為、必要とされる念書の入手が不可能であり、原木供給業者の登録を行っていない。このため、製材・集成材・合板製造と建材流通グループに所属する出荷者による合法性の証明によって代替えする。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
32	Ⅰ － 2	須山木材株式会社		693-0006	島根県出雲市白枝町139番地	0853-28-0888
38	Ⅰ － 3	久万広域森林組合		791-1201	愛媛県上浮穴郡久万高原町久万265番地3	0892-21-1255
33	Ⅰ － 4	真庭木材市売株式会社		719-3203	岡山県真庭市富尾1番地	0867-42-0602
27	Ⅰ － 12	大阪府森林組合		569-1051	大阪府高槻市大字原1052番地の1	072-698-0950
29	Ⅰ － 14	中吉野木材市売協同組合		638-0831	奈良県吉野郡大淀町佐名伝641－2	0747-52-2877
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
製材・集成材製造・合板製造事業者が海外事業者であった場合、必要とされている本社の念書を入手することが不可能であった為に登録を行っていない。このためプレカット構成員・建材（木材）流通構成員に所属する出荷者による合法性の証明によって代替えします。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
32	Ⅱ － 2	須山木材株式会社		693-0006	島根県出雲市白枝町139番地	0853-28-0888
38	Ⅱ － 3	久万広域森林組合		791-1201	愛媛県上浮穴郡久万高原町久万265番地3	0892-21-1255
33	Ⅱ － 5	小林製材株式会社		719-3111	岡山県真庭市開田341	0867-52-1171
27	Ⅱ － 12	大阪府森林組合		569-1051	大阪府高槻市大字原1052番地の1	072-698-0950
29	Ⅱ － 13	株式会社ホーテック		638-0812	奈良県吉野郡大淀町桧垣本1078－1	0747-54-3111
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由
製材事業者等から直接仕入れを行う場合など、地域型住宅の特性に応じ、一部流通グループを介さずに、地域材の調達を行う場合がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
27	Ⅲ － 1	速水木材株式会社		581-0016	大阪府八尾市八尾木北6丁目6番地	072-922-0081
32	Ⅲ － 2	須山木材株式会社		693-0006	島根県出雲市白枝町139番地	0853-28-0888
13	Ⅲ － 10	ジャパン建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場1丁目7－22	03-5534-3711
29	Ⅲ － 13	株式会社ホーテック		638-0812	奈良県吉野郡大淀町桧垣本1078－1	0747-54-3111
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由
一部、施工グループの構成員においては、プレカット加工を行わずに手刻み等により、地域材の供給の流れの中で、製剤・集成材・合法グループから直接購入を行う場合がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
32	Ⅳ － 2	須山木材株式会社		693-0006	島根県出雲市白枝町１３９番地	0853-28-0888
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2･Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由
建築主が建築士であったり、建築主の意向により設計グループ構成員によらない場合があります。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							○	○
27	Ⅵ - 6	株式会社辻工務店		581-0027	大阪府八尾市八尾木二丁目48番地2	072-991-3934		○
27	Ⅵ - 7	有限会社大広建設		581-0861	大阪府八尾市東町六丁目11番地12号	072-920-7538	○	
27	Ⅵ - 8	有限会社エステート建設		577-0801	大阪府東大阪市小阪二丁目11番18号	06-6789-7878		○
27	Ⅵ - 9	有限会社中道工務店		579-8065	大阪府東大阪市新池島町二丁目10番26号	072-982-6935		○
27	Ⅵ - 11	株式会社フロンティア		564-0043	大阪府吹田市南吹田三丁目4番5号	06-6310-6220		○
	Ⅵ -							
	Ⅵ -							
	Ⅵ -						

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工－2（長寿命型）

<様式 2-2・Ⅵ-2>

県番号	構成員番号	事業者名	平成26年（1月～12月）実績				補助金の活用実績	被災地に該当
Ⅵ. 施工-2（長寿命型）			元請の新築住宅供給戸数		うち木造の長期優良住宅			
			H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	○	○
27	Ⅵ － 6	株式会社辻工務店	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸		
27	Ⅵ － 7	有限会社大広建設	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	○	
27	Ⅵ － 8	有限会社エステート建設	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸		
27	Ⅵ － 9	有限会社中道工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸		
27	Ⅵ － 11	株式会社フロンティア	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸		

県番号	構成員番号	事業者名	平成26年（1月～12月）実績						補助金の活用実績	被災地に該当
Ⅵ. 施工-3（高度省エネ型）			元請の新築住宅供給戸数		うち木造認定低炭素住宅		うち木造ゼロエネ住宅			
			H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	○	○
27	Ⅵ － 6	株式会社辻工務店	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
27	Ⅵ － 7	有限会社大広建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
27	Ⅵ － 8	有限会社エステート建設	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
27	Ⅵ － 9	有限会社中道工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
27	Ⅵ － 11	株式会社フロンティア	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸		
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	戸

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ．施工－４（優良建築物用）

<様式 2-2・Ⅵ-4>

県番号	構成員番号	事業者名	平成26年（1月～12月）実績						補助金の活用実績
Ⅵ．施工-4（優良建築物）			元請の新築住宅供給戸数		うち木造の長期優良住宅		着工床面積		
			H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	H26年実績	直近3年平均	○
27	Ⅵ － 6	株式会社辻工務店	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
27	Ⅵ － 7	有限会社大広建設	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	
27	Ⅵ － 8	有限会社エステート建設	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
27	Ⅵ － 9	有限会社中道工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
27	Ⅵ － 11	株式会社フロンティア	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	
	Ⅵ －		戸	戸	戸	戸	㎡	㎡	

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 省エネルギー設備等の流通

＜様式 2-2･Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 省エネルギー設備等の流通						
27	Ⅶ － 1	速水木材株式会社		581-0016	大阪府八尾市八尾木北6丁目6番地	072-922-0081
13	Ⅶ － 10	ジャパン建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場1丁目7－22	03-5534-3711
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ. 木材を扱わない流通						
27	Ⅷ － 1	速水木材株式会社		581-0016	大阪府八尾市八尾木北6丁目6番地	072-922-0081
13	Ⅷ － 10	ジャパン建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場1丁目7－22	03-5534-3711
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅸ．Ⅰ～Ⅷ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅸ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅸ．Ⅰ～Ⅷ以外の業種						
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					
	Ⅸ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）賑わいの家	（地域型住宅供給対象地域）近畿地区
２．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）家輪くらぶ	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	－－	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成27年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	本グループが提案する地域型住宅は、長寿命型の長い間良質な住宅を提供する為の長期優良住宅及び、高度省エネ型はCO2削減の為の認定低炭素住宅を標準とします。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	ご近所さんとのコミュニティ形成を重視し、グループテーマである”賑い”を施主様に提案する為、住み心地の提供【内】だけでなく近所付き合い等【外】に配慮した住まいとします。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	建設地での市区町村の定める景観計画や建築協定等にそれぞれ従った計画を遵守します。	◎
④ ①～③の背景	本グループの主な活動地域である大阪府は、真夏日（最高気温30°以上）の年平均日数は68日、全国の気象台・測候所の中で2位、熱帯夜（最低気温25°以上）は31．5日、南西諸島を除いて全国1位という夏の暑さが特徴的です。また南海トラフ巨大地震での被害予想が甚大とされている地域でもあります。こういった自然環境への対処の他、犯罪発生率の高さなど大阪の住宅には求められている問題が多くあります。そういいった点を打開する為、住宅本来の性能の向上だけでなく、ご近所さんとのコミュニティのけいせいが必要となります。本グループの本拠地の八尾市では、祭事がさかんであり、住宅の【内】と【外】で多様なばめんが存在します。【外】では、活気にあふれ祭事に酔いしれる”賑わい”、【内】では祭事に集まる人たちとの語らいや余韻に浸る”賑わい”があります。家から広がる”賑わい”の輪を創り出す家づくりを構成員と共に取り組みます。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入		

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成27年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①用材の寸法規格化や建材の統一、標準仕様の設定	事務局にてグループ共通仕様を作成・管理し、流通業者の在庫と連携させ、資材面での規格化を図ります。	◎
	②建材・資材調達の共同化や事務の合理化	本グループの構成員は、地域に特化した構成員の為、運搬費用を最小限に抑える為に資材搬入の合理化を図ります。	◎
	③生産の合理化等に向けた委員会等の検討実施体制	事務局と流通業者とで断熱材や内装造作材などの推奨商品を提案し、施工構成員と検討を重ね、合理化を進めます。	◎
	④生産の合理化等に向けた事務局の役割	事務局が主体となって住宅生産体制のルールを整備します。また、住宅の品質安定・省エネルギー対策向上を目指します。	◎
b.	①グループの信頼性向上に向けた施工基準の整備	グループ独自の長期優良住宅、認定低炭素住宅の性能基準マニュアルなどを整備します。	◎
	②グループの信頼性向上に向けた検査ルールの設定	申請物件が共通ルールに適合しているか事務局にて確認します。	◎
	③グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール化	予め提案する商品を積算し、共通の見積書を元にお施主様に提案します。	◎
	④グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	グループの構成員内で各地域への情報発信を行い、グループの活動周知を行います。各地域のコミュニティとの連携を見据え、早い段階からイベント等で地域との密着を図ります。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入			

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）賑わいの家	（地域型住宅供給対象地域）近畿地区
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）家輪くらぶ	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	－－	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成27年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の共通管理診断・点検方法の共通化	各物件において適切な長期維持管理を行う為、グループ内共通の「維持保全計画書」を作成し、周知徹底を行います。各進捗については施工者と事務局がデータを共有し、定期点検の具体的システム構築とその後の改善に繋げます。	◎
	②メンテナンス・リフォーム基準の整備	「履歴管理システム（住宅履歴の図書館）」を採用し、30年間に亘り点検時期の配信をおこない、適切なメンテナンス時期を、施工事業者及びお施主様に連絡することを目指します。	◎
	③住まいの管理・DIY相談会体験会などの実施	グループ立ち上げ後、早い段階でのお施主様向けの地域交流の場や施工業者が教える住まいの管理セミナーなどを行います。	◎
	④グループ内における維持管理検討委員会等の設置	「履歴管理システム（住宅履歴の図書館）」に建物情報を保管する事で、安定的な維持管理を行うとともに、システム供給元と事務局で維持管理検討委員会を設置します。	◎
b	①グループ構成員の倒産廃業時のバックアップ体制	廃業・倒産事業によるバックアップ体制は、事務局が窓口として対応を行います。	◎
	②グループ独自の瑕疵担保ルールの整備	住宅宅瑕疵担保責任保険の加入を義務とします。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入		共通の維持管理計画書を採用し、維持管理計画書を事務局及び施工業者でも保管します。	◎

エ．グループの技術力の向上

【平成27年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	JKサポートセンター作成の長期優良住宅・認定低炭素住宅マニュアルなどを各施工工事業者・設計事務所に配布を行い、長期優良住宅の未経験工務店にもグループ全体として研修会を実施し、安定的な長期優良住宅及び認定低炭素住宅の供給体制を図ります。	◎
	② ①の研修会等の実施内容とその開催頻度	グループ内での施工現場見学会や、交流会を開催することで技術力向上とグループ団結力の向上を目指す。それとは別に2か月に1回程度、勉強会及び講習会を開催します。	◎
	③総合的な需給計画の策定等の中長期的な取組	中長期的に中古住宅市場を見据え勉強会を定期的に開催します。	◎
	④ ③に基づく業種ごとの合理化への取組	今後の中古住宅市場に向けて、事務局が中心となり本グループの各構成員にはインスペクションの受講を積極的に促し、既存住宅にも積極的に性能を確保する取り組みを行います。	◎
b	①省エネ技術講習会への参加目標人数	グループの全施工事業者に省エネ施工技術者講習会への参加を目標とします。	◎
	②省エネ技術講習会への参加促進のための取組	2020年義務化に対応できるようにする為に施工工事業者以外のグループ構成員にも省エネ施工技術者講習会への参加を随時呼びかけます。	◎
c	①新たな技術等の導入や開発の検証のための方法	事務局がメーカー・流通事業者から情報を収集し、各構成員への呼びかけを行い、積極的に取り入れるようグループ全体での案内を行います。	◎
	②新たな技術等の導入や開発に向けた実証実験の実施等	事務局・各構成員が導入するかを精査し、耐震・省エネ・高効率をキーワードに積極的に取り組みます。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入			

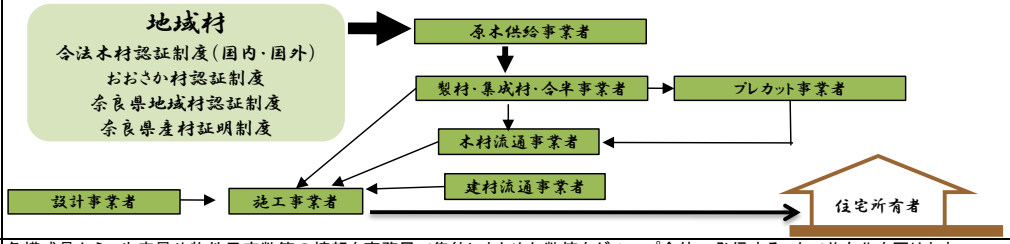
※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） 賑わいの家	（地域型住宅供給対象地域） 近畿地区
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称） 家輪くらぶ	（結成年） 2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	--	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取り組みに違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成27年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①地域材ごとの使用部位（必須）	主要構造材（柱、梁、桁、土台）に本グループの地域材を使用し、事務局にて産地証明・合法木材証明などの書類を確認します。	◎
	②地域材ごとの1棟当たりの使用量とその占める割合（必須）	主要構造材に本グループが供給する地域材を50%以上使用する事を義務とします。また「おおさか材認証制度」「奈良県地域材認証制度」「奈良県産材証明制度」を内装仕上げ等に10平米以上使用します。	◎
	地域材利用に関する共通ルール（必須）	使用する地域材は「合法木材認証制度」・「おおさか材認証制度」・「奈良県地域材認証制度」・「奈良県産材証明制度」とし、構成員であるプレカット工場に限定し、産地を明確にします。	◎
	地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①地域材の在庫量や価格情報を把握・共有のための仕組	各構成員から、生産量や物件予定数等の情報を事務局で集約しまとめた数値をグループ全体へ発信することで共有化を図ります。	◎
	②グループ全体における地域材の需給予測	価格情報や材の欠品等の需要に係る情報は、事務局が中心となって収集しグループ内に発信・周知を行います。	◎
c	①-1 畳の活用	国産材（いぐさ）の畳を積極的に活用します。またお施主様の希望により和室を設けない場合、いぐさの置き畳を推奨します。	◎
	①-2 和瓦の活用	和瓦を積極的に推奨しますが、お施主様のご希望によって採用します。	○
	①-3 襖の活用	和室を採用した住宅に対し襖を積極的に推奨しますが、お施主様のご希望によって採用します。	○
	①-4 障子の活用	和室を採用した住宅に対し障子を積極的に推奨しますが、お施主様のご希望によって採用します。	○
	②その他地域の伝統的な素材や意匠の活用	和室を設ける場合、伝統的な手法を活かしつつ現代に反映させた意匠を提案します。	◎
d	①地域の伝統的なデザインを継承する取組	本グループの活動地域で活躍する老舗の家具職人や建具職人の方を講師として招き、施工事業者への伝統的なデザインを住宅デザインに取り込める様な勉強会や講習会を行う。	◎
	②地域の住まい方の継承につながる取組	様々な世代への取り組みとして三世代同居を推奨し、日本の伝統行事や文化が孫世代まで継承されるような環境作りを目指します。（コモンスペース等）また、河内音頭祭りや恩智神社の夏祭り等古き良き伝統行事が多くある為、事務局としても積極的に参加し、グループ内への呼びかけを行います。	◎
	③地域の街並み形成へ寄与する取組	地域の街並み・景観などのガイドライン・ルール等に沿い、建設現場でも地域型住宅グリーン化事業を利用していることが分かるよう、アピールを行います。	◎
	④和の住まいの要素を取入れた取組	和室だけでなく、庭等の外溝にも和の要素を積極的に取り入れます。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入			

その他

【平成27年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	東北地方で生産されている床仕上げ材を積極的に推奨し採用を促します。	◎

グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物型の性能や特徴等について記入してください。

高度省エネ型（認定低炭素住宅）の共通ルール
・省エネ法の省エネ基準に比べ、一次エネルギー消費量が△10%以上とします。
・節水対策として節水型設備機器を採用します。（事務局で推奨商品を一覧化し、提案します。）
・木材の活用について本グループの地域材共通ルールとします。
・JKサポートセンターの認定低炭素住宅のマニュアルを活用しグループ内で共有します。

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。